

平成26年度 公の施設目標管理型評価書【指定管理者施設用】

施設名	新潟市アイスアリーナ（新潟アサヒアレックスアイスアリーナ）			
管理者名	(株)新潟パティネレジャー	指定期間	平成26年2月1日	～ 平成41年3月31日
担当課	スポーツ振興課			
所在地	新潟市中央区鐘木257番地17			
根拠法令	スポーツ基本法			
設置条例	新潟市体育施設条例			
施設概要	敷地面積 9,994㎡ 建築面積 5,440㎡ 延床面積 5,499㎡ 建築規模 鉄骨造地上2階建 主な諸室 メインリンク（30m×60m国際規格）、サブリンク（15m×45m）、 観客席998席（固定席688席・可動席232席・仮設席78席）、選手更衣室、休憩軽食コーナー 多目的室、おやこルーム、会議室、救護室、事務室			

施 設 設 置 目 的
<p>市民の健康増進及び氷上スポーツの普及・振興を主な目的に、市民の交流、地域の活性化を促進し、本州日本海側唯一の通年型氷上スポーツ施設として、市県外からの交流人口の拡大を図ることを目的として設置する。</p>
管 理 ・ 運 営 に 関 する 基 本 理 念 ， 方 針 等
<p>（1）施設の利用促進 【課題】 ・施設利用者のニーズに応え、リーズナブルで利便性の高いサービスの提供に努める。 ・施設を有効活用して、さまざまな人々が集い交流できるスポーツ施設とする。 ・障がい者等の利用に配慮し、誰でも気軽に利用できる施設とする。</p> <p>（2）氷上スポーツの普及振興 【課題】 ・氷上スポーツ教室や競技会・イベントの運営、支援、氷上スポーツの普及・振興に積極的に寄与する。 ・校外活動や団体利用を積極的に受け入れ、氷上スポーツの普及に努める。</p> <p>（3）施設が安全かつ快適に利用できる品質、水準の保持 【課題】 ・良質な氷の環境とし、安全で気持ち良く滑走できるリンクとする。 ・施設の環境を良好に保ち、施設利用者の健康被害を防止する。</p> <p>（4）省資源、省エネルギーに努めた管理の実施。 【課題】 ・館内の適切な温湿度管理を行い、省エネによる維持管理費の低減、CO2排出量の削減に努める。</p>

視 点	評価項目	評価指標	実績	評価 ※	評価コメント ※
市 民	広報の充実	ホームページ等による情報提供を 月2回以上更新	月平均2.5回	B	
		ホームページアクセス数年間 250,000件以上	152,123件	C	利用者が必要とする情報を的確に捉え、タイムリーに情報を発信することで、アクセス数を増やしすことで、利用者数の増を図ること。
	基準利用者数の達成	施設利用者数(リンク利用者)年間90,000人以上	144,723人	A	団体利用, 専用利用が順調に増えていることが評価できる。
		氷上スポーツ申込者数7,800人以上	7,824人	B	
		校外活動利用数60団体以上	178団体	A	目標を大きく上回っており評価できる。今後も校外活動利用増の取り組みを期待する。
		団体利用数120団体以上	213団体	A	目標を大きく上回っており評価できる。今後も団体利用者増の取り組みを期待する。
	基準稼働率の達成	年間稼働日数364日以上	365日稼働	B	
		専用利用率(利用日数/365)95%以上	97.8%	B	
		氷上スポーツ教室開催数280回以上	490回	A	目標を大きく上回っており評価できる。今後も魅力ある教室の開催により、利用者増の取り組みを期待する。
		送迎バス利用者8,000人以上	5,043人	C	自家用車以外での利用者の獲得のため、PR方法の再検討・強化を図ってもらいたい。

	設置目的に合致したサービス提供	氷上スポーツ教室に継続して2か月以上参加数900件以上	1,523人	A	目標を大きく上回っており評価できる。今後も魅力ある教室の開催により、利用者増の取り組みを期待する。
		スケート教室指導員参加者20人に対し1人以上配置	全教室20人に対して1人以上を配置	B	適切に対応している。
		飲食・物販サービスに対する満足度で「満足」が50%以上	70%の方が「満足」と回答	A	目標を大きく上回っており評価できる。引き続き、利用者ニーズを捉えたサービスの提供に期待する。
		接客に対する満足度で「満足」が6割以上	95%の方が「満足」と回答	A	目標を大きく上回っており評価できる。引き続き、利用者ニーズを捉えたサービスの提供に期待する。
財務	エネルギーの効率的な利用	水光熱費を年間38,000,000円以下	29,307,134円	A	目標を大きく上回っており評価できる。
	管理運営経費の削減	管理運営経費を年間83,526,000円以下	64,561,074円	A	目標を大きく上回っており評価できる。
業務	施設・設備に起因する苦情, 事故	5件以内	0件	B	適切に対応している。
	法令で規定する点検検査の実施	100%	100%	B	適切に対応している。
	防災訓練の実施	年2回以上	2回実施	B	適切に対応している。
	事業計画, 事業報告の適切さ	連絡会議月1回以上	月1回実施	B	適切に対応している。
	要求水準書	要求水準書等に定める事項の遵守	要求水準以上の業務を実施	B	適切に対応している。
人材	従業員のスキルの習得	職員研修を年6回以上実施	8回実施	B	適切に対応している。
	外部研修・講習会の受講	年1回以上受講	3回受講	B	適切に対応している。
	人員条件の充実	氷上スポーツ講師資格者1人以上	1人配置	B	適切に対応している。
		スケート監視員可能スタッフを10人以上雇用	17人雇用	B	適切に対応している。
		救護に関する有資格者3人以上	3人配置	B	適切に対応している。
労働基準の充足	労働基準法の遵守	違反行為無	B	適切に対応している。	

【評価基準】

- A: 要求水準(評価指標)を達成し、かつその達成度・内容が優れている
- B: 要求水準(評価指標)が達成されている
- C: 要求水準(評価指標)が達成されていない

※評価について、「A」を付ける場合は「優れている点」を、「C」を付ける場合は「達成されていない点」を、「評価コメント」欄に明記してください。(評価指標が達成されているだけなら「B評価」で、その達成度や内容が優れていなければ「A評価」とはなりませんので、ご注意ください。)

指定管理者記載欄(アピールしたい事項・未達成項目への改善策等)

26年度の基準利用者数においては、オープン1年目とソチオリンピック開催の影響から、目標数字を大きく上回る結果となった。氷上スポーツ教室申込者数は、目標通りであったが、基準利用者数など目標を超える利用者数や注目度から見ると高い数字とは言えない。27年度は広告宣伝活動を頻繁に行い、申込者数を増やすとともに、競技人口の底辺拡大につなげたい。

また、「設置目的に合致したサービス提供」の接客に対する満足度においては「満足」が95%と高評価を得られた。引き続き、従業員の接客においては、外部講師による接遇講習会などを開催し、サービスの向上に取り組みたい。

所管課による総合評価(所見)

施設利用者数(リンク利用者数)は、個人利用、校外活動利用、団体活動利用共に、目標をクリアしており、氷上スポーツの普及促進に寄与しており評価できる。また、一般利用時間帯以外における専用利用についても稼働率が順調であり、競技力向上に寄与しており評価できる。

ホームページアクセス数や送迎バスの利用者数が目標をクリアできなかった。より使いやすい、魅力のある施設となるようPRに努めてもらいたい。